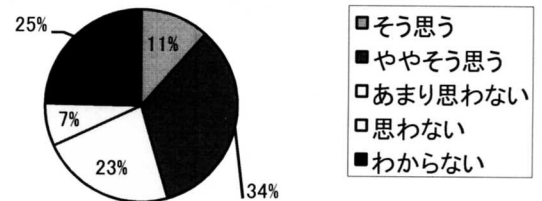


17 関中は生徒の様々な悩みに応える適切な指導を行っている。

「そう思う」「ややそう思う」と考えている保護者の方が45%でした。不登校傾向の生徒への対応は、どのように行われているのかという問い合わせがあります。まず、個々の生徒の指導記録を蓄積していきます。そして、それらの事実をもとに、関中学校ではスクールカウンセラー、心のふれあい相談員、関係諸機関の専門家を適宜、招集してネットワーク会議を開催します。生徒や保護者に対して、誰がどのようにかかわっていくのか、具体的な対応策が検討されます。対応後の成果と課題を明確にして、次なる改善策を検討していくことになります。

設問17 関中は生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。

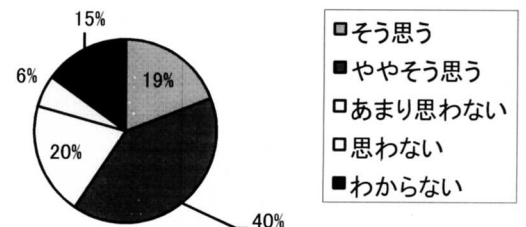


設問17

18 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。

59%の方から、肯定的な回答をいただいている一方26%の方が「あまり思わない」「思わない」との回答があり、「わからない」との回答も15%あります。学校行事、委員会・係・班活動、部活動等異学年交流を通して学校生活の様々な場面で、生徒一人一人が自己有用感を持って取り組めるよう、きめ細かな指導を心がけていきます。

設問18 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。

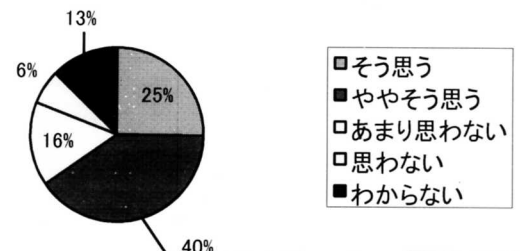


設問18

19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。

「そう思う」「ややそう思う」と考えている保護者の方が65%でした。保護者のご心配は、学習面を含め、学校生活がきちんと送れているかなど多岐にわたっていると考えられます。学校（担任、教科担任をはじめ、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員等）と家庭との連携の強化を今後も図っていきます。

設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。

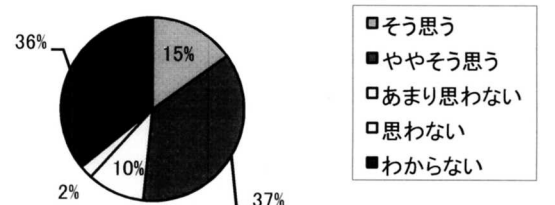


設問19

20 関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。

52%の方から肯定的評価をいただいている一方、36%の方が、「わからない」と回答されています。昨年度とほぼ同じ数字です。保護者会、PTA 役員会・運営委員会、学校評議員会、つばさの会（PTA の OB・OG 会）、地域の方々との交流会などを通じて、さらに、家庭や地域のニーズに応えていきたいと考えています。

設問20 関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。



設問20